

ヤングアダルト通信

VOL.178号 (2025.5)

(発行：碧南市民図書館 0566-41-0894)

平和を考える本

今年は戦後 80 年を迎える年です。そこで今回は「平和を考える本」として過去やいま起きている戦争を知る本や、平和のために何ができるのかを考えるための本を集めました。



戦争をテーマにした物語

ガラスの梨

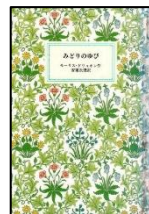
越水 利江子//作 ポプラ社 YF コ



太平洋戦争が始まった昭和 16 年の大阪。小学 3 年生の笑生子は戦争のことをあまり意識することもなく、家族に囲まれ幸せに暮らしていた。しかし、大好きだった兄が招集されるなど徐々に戦争の影がしのびよってくる。

みどりのゆび

モーリス・ドリュオン//作
岩波書店 Y953 ミ



裕福な家に生まれ、何不自由なく暮らしてるチト。あるとき、自分の親指に花を咲かせる不思議な力があることに気がきます。チトはこの力を貧しさや、病気、戦争で苦しむ人たちのために使おうと考えます。

タイトル	著者名	出版社	請求記号
いま、戦争と平和を考えてみる。	太宰 治//ほか作	くもん出版	YF イ
八月の光	朽木 祥//作	偕成社	YF ク
ある晴れた夏の朝	小手鞠 るい//著	偕成社	YF コ
川滝少年のスケッチブック	小手鞠 るい//作	講談社	YF コ
アーニャは、きっと来る	マイケル・モーパーゴ//作	評論社	Y933 ア
縞模様のパジャマの少年	ジョン・ボイン//作	岩波書店	Y933 シ
ヒトラーと暮らした少年	ジョン・ボイン//著	あすなろ書房	Y933 ヒ
フラミンゴボーイ	マイケル・モーパーゴ//作	小学館	Y933 フ
兵士ピースフル	マイケル・モーパーゴ//著	評論社	Y933 ヒ
わたしがいどんだ戦い 1939 年	キンバリー・ブルベイカー・ブラッドリー作	評論社	Y933 ワ

過去の戦争を知る

きれいな絵なんかなかった

アンタ・ローベル//作 ポプラ社 Y726 キ

絵本作家である著者は、1934年にポーランドのユダヤ人の家庭に生まれました。5歳のときに始まった戦争の記憶をたどり、逃亡生活や強制収容所での過酷な体験をつづります。



30代記者たちが出会った戦争

共同通信社会部//編 岩波書店 Y210 サ

戦後70年を迎えた2015年に30代の記者たちが、戦地に赴いた日本兵たち取材した記録。彼らはどんな状況におかれ、どのように生き延びたのか。戦争について考えるための本や映画の紹介もあります。

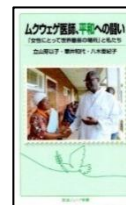


タイトル	著者名	出版社	請求記号
綾瀬はるか「戦争」を聞く1・2	TBSテレビ『NEWS23』取材班//編	岩波書店	Y210ア1・2
「慰安婦」問題ってなんだろう？ あなたと考える戦争で傷つけられた女性たちのこと	ヤン チンジャ 梁 澄子//著	平凡社	Y210イ
子どもたちへ、今こそ伝える戦争 子どもの本の作家たち19人の真実	長 新太//ほか著	講談社	Y210コ
ナチスに挑戦した少年たち	フィリップ・フーズ//作	小学館	Y238ナ
アンネのこと、すべて All about Anne	アンネ・フランク・ハウス//編	ポプラ社	Y289ア
平和のバトン 広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶	弓狩 匡純//著	くもん出版	Y319へ
手塚治虫からの伝言(メッセージ) 戦争というもの	手塚 治虫//著	童心社	Y726テ

今も続く紛争について

ムクウェゲ医師、平和への闘い 立山 芽以子ほか//著 岩波書店 Y367 ム

今も紛争が続くアフリカのコンゴ共和国。そこでは多くの女性たちが体や心を傷つけられています。この本では、そんな女性たちを救い続け、2018年にノーベル平和賞を受賞したムクウェゲ医師の奮闘する姿を描きます。コンゴで起きている紛争の背景も知ることができるので、わたしたちにできることは何かを考えるきっかけにもなります。



タイトル	著者名	出版社	請求記号
戦場の秘密図書館 シリアに残された希望	マイク・トムソン//著	文溪堂	Y010セ
わたしの町は戦場になった シリア内戦下を生き抜いた少女の四年間	ミリアム・ラウィック//著	東京創元社	Y302ワ
ぼくは13歳、任務は自爆テロ。テロと紛争をなくすために必要なこと	永井 陽右//著	合同出版	Y316ボ
SDGsで見る現代の戦争 知って調べて考える	伊勢崎 賢治//監修	学研プラス	Y319エ
10代が考えるウクライナ戦争	岩波ジュニア新書編集部//編	岩波書店	Y319ジ
わたしは13歳、シリア難民。故郷が戦場になった子どもたち	国境なき子どもたち//編著	合同出版	Y369ワ

担当のつぶやき

今年は戦後80年を迎えます。いつまでも「戦後」といえる日々が続くことを願い、今回の特集では戦争や平和について考えるきっかけになるような本を選んでみました。気になる本があれば読んでもらえるとうれしいです。㊦

